

令和2年度 教育事業(指導者等養成研修事業)

伊予の伝承文化を学び伝えるリーダー村(14年目)

1 事業概要

本事業は、大学生が集団作りの技法や伝承文化について学ぶとともに、リーダーとしての資質や能力、事業を企画したり運営したりする力を身に付けることを目的としている。

今年度は、企画の段階まで実施の方向で進めていたが、新型コロナウイルスの収束の見通しが立たず、参加者や職員、関係者の安全を十分に保障できないと判断し、やむを得ず中止の決定をした。



2 事業の目的(ねらい)

愛媛の伝承文化を学び、先人の知恵と自然体験の融合した体験活動をすることで、地域を大切にしようとする心を育むとともに、「子どもむかし生活体験村」を自ら計画し、運営することで、地域に根ざして活動しようとするリーダーを養成する。

3 企画のポイント

大学生参加者を3つの区分に分け、初年度の参加となる通常クラス、2回目の参加となる上級クラス、3回目以上の参加となるアドバンスクラスを設けている。これは参加回数に応じた学びが得られるように工夫を加えたもので、通常クラスは他の参加者と協働する力を、上級クラスは課題発見能力を、アドバンスクラスはマネジメント能力を養成できるようにそれぞれの役割を明確にした。

4 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家
国立大学法人 愛媛大学

5 後 援 [後援] 大洲市教育委員会
[協力] 西予市野村町惣川「土居家」

6 期 日 令和2年8月16日(日)～22日(土)
※子どもむかし生活体験村は8月19日(水)～22日(土)

7 場 所 国立大洲青少年交流の家 16日～19日、21日～22日
西予市野村町惣川「土居家」19日～21日

8 募集人数 大学生15名
[子どもむかし生活体験村 小学校4～6年生20名]

9 講 師 上田 謙 氏(愛媛県教育委員会事務局社会教育課社会教育主事)
小野 翠 氏(内子町八日市・護国町並保存センター学芸員)
宮本 春樹氏(予土歴史文化研究会員)
西予市野村町惣川地区の方々
高橋 平徳 氏(愛媛大学准教授) 西予市野村町惣川地区の皆さん
大洲地区広域消防事務組合消防署員 国立大洲青少年交流の家 職員
(担当:企画指導専門職 徳田 義実)